

土器は古代からの メッセージ



土器を手がかりにして，古代人の生活を想像しよう

土器を見て，思いついたことをどんどん出してみよう



土器を見て、思いついたことをどんどん出してみよう

パズルのようにつなぎ合わせている。

原料はなんだろう。どうやって見つけたのかな。

黒っぽくなっているところがあるけど、なぜかな。

何のために使ったのだろう。

重さはどれくらいあるのかな。

作るのにどれくらい時間がかかったのかな。

いつ頃つくられたのかは、どうやって分かるのかな。



縄文土器とくらべてみよう



縄文土器

大網白里市／大網白里市デジタル博物館収録、『縄文土器』
<https://adeac.jp/oamishirasato-city/catalog/mp000130-200050>



弥生土器

大網白里市／大網白里市デジタル博物館収録、『縄文土器』
<https://adeac.jp/oamishirasato-city/catalog/mp100270>

これらの土器は、大網白里市で出土したものです。大網白里市デジタル博物館で調べてみましょう。
<https://adeac.jp/oamishirasato-city>

土器の歴史はまだまだ続く

土師器（はじき）と須恵器（すえき）

古墳時代になると、土師器と須恵器が登場します。

土師器とは、弥生時代の流れをくんでおり、野焼きで作られたものです。茶かっ色をしています。

須恵器とは、古墳時代中期以降、朝鮮半島から伝わった技術によって作られました。窯（かま）を使って高温で焼かれたので、かたさも増しました。

海外の人々との交流が、技術の発達と生活の変化につながるんだ。外国との関係は、歴史に大きな影響を与えるんだね。

大網白里市デジタル博物館で、大網白里で出土した土師器と須恵器を見てみましょう。

https://adeac.jp/oamishirasato-city/top/topg/iseki_yayoi.html



何のためのメッセージ？墨書（ぼくしょ）土器

奈良・平安時代の土師器や須恵器には、文字や絵などを墨で書き込んだものが見られます。これを**墨書土器**といいます。墨書土器は、地名や人名、当時の人々の信仰などの生活の様子を知る手がかりになります。なぜ、土器にこのような情報を記したのでしょうか？想像してみましょう。

また、人の顔が描かれた**人面墨書土器**が出土している地域もあります。何の目的で、誰の顔を描いたのでしょうか？推理を楽しむとともに、現在の説について調べてみましょう。

土器には、容器としての使い道以外の役割もあったんだね。調べてみよう。

大網白里市デジタル博物館で、大網白里で出土した墨書土器を見てみましょう。

https://adeac.jp/oamishirasato-city/top/topg/iseki_nara.html

